

あつて、実際の負担額は1300万円程度と考えています。

**質問** 営農活動への支援については水沢区がゼロであり、江刺区46、前沢区4、胆沢区4、衣川区2組織となっています。区によるアンバランスの原因について伺います。

**市長** 従来から、江刺農協管内ではエコファーマーの認定を受けており、導入しやすかった。支援の条件を満たせば今後も参加できるので取り組みは可能である。

**質問** この事業を行うことで、小規模用排水路維持管理事業補助金を減額することはないと思うが、伺います。

**市長** 補助率や事務費等を含め、今後検討します。

**質問** 学校給食における地元農産物の利用拡大の観点から質問します。矢巾町で実施しているような給食の食材納入をすべて農協に委託し、地元産・県内産農産物の利用割合を高める取り組みを行う考えはないか伺います。

**教育委員長** 地元産農産物を多く利用するよう、本庁に主任栄養士を置き、各給食センターを指導している。産直や農家グループとの連携により、今までも取り組んできました。今後さらに検討したい。



マタニティマーク

○マタニティマークの取り組みについて  
○読書活動、学校図書館標準達成について



あべ 加代子  
阿部 議員

**質問** 今年3月、厚生労働省では少子化や男女共同参画社会基本法に基づく「健やか親子21」の取り組みの一つとして妊産婦である事を周囲に知らせるためのマタニティマークを発表しました。母子手帳配布時にマークが配布される予算措置がされています。また、マタニティマークの周知を行ない妊産婦に「優しい、思いやりのある奥州市」を目指すべきです。

**市長** 子育て環境ナンバーワンを最重要課題として取り上げております。当市といたしまして、妊産婦さんの声をお聞きし、健康づくり推進協議会で検討し、母子手帳配布時にマークを配布する事、市民へ周知する事など前向きに検討して参ります。

**質問** 小中学校の読書活動の取り組みと学校図書館標準（学校が整備すべき蔵書について定めたもの）の達成状況についてお伺い致します。

**教育委員長** 平成13年に「子供の読書活動に関する法律」が公布、施行され水沢市において平成17年活動計画を策定致しております。が、奥州市において未策定でありますので早急に策定して参ります。小学校での読書活動の取り組みはバラツキがあり、中学校では全校で一斉朝読書に取り組んでおります。図書標準の達成率は、小学校で平均104.5%、中学校で101.3%です。100%を達成しているのは小学校33校中17校、中学校12校中6校です。達成率に差がありますので、学校間の標準化を計り、より一層整備に努めて参ります。

○奥州市の全小・中学校に図書司書の配置について  
○給食費の公会計化と指定物品制度について



ちば ごろう  
千葉 議員

**質問** 水沢区の全小・中学校に配置されている「図書館司書」を奥州市全区の小・中学校に配置すべきと思うが教育委員会の考え方をお聞きます。

**教育委員長** 奥州市の小学校33校、中学校12校のうち、「図書館司書・担当者」を配置しているのは、小学校で13校、中学校で7校です。市長部局と相談して、来年度は全



図書館の様子（水沢南中学校）